

2022年度 四国大学 光アートスクール講座計画

プロジェクトデザイン (式場空間の演出)	講座名	フォーラム「AI時代の人材育成と地域振興」
上野 昇 (四国大学生生活科学部人間生活科学科准教授)	担当教員	長沼次郎 (四国大学経営情報学部メディア情報学科教授)
第1回・第2回 2022年9月5日 (月) 18:00~21:10 第3回・第4回 2022年9月12日 (月) 18:00~21:10	開催日程	10月1日(土) 14:00~16:00
第1回・第2回 四国大学古川キャンパス 第3回・第4回 ザ・パシフィックハーバー	開催場所	四国大学交流プラザ
20名	定員	70名
VJソフトウェアResolume Arenaと業務用プロジェクタを使って、実際の式場空間をプロジェクションマッピングで演出します。	概略	フォーラム「AI時代の人材育成と地域振興」
第1回 オリエンテーション、プロジェクションマッピングの基礎 (90分) 第2回 VJソフトウェアResolume Arenaの基本操作の実践 (90分) 第3回 式場空間のプロジェクションマッピング実践1 (90分) 第4回 式場空間のプロジェクションマッピング実践2 (90分)	講座詳細	AI、プログラミング、デザインなどがキーワードとなる時代でなければ生まれなかった「神山まるごと高専」。その高専を牽引する認定特定非営利活動法人グリーンバレー事務局長の竹内和啓氏と、まるごと高専事務局長に就任予定の松坂孝紀氏を招き、人材育成の展望や地域振興域にどのように落とし込んでいくのかなどを議論する、時代を展望するフォーラムを開催します。

プログラミング入門講座	講座名	AI技術の活用
立石朝春 (四国大学 徳島光・アート教育人材育成事業実施本部)	担当教員	長沼次郎 (四国大学経営情報学部メディア情報学科教授) 細川康輝 (四国大学経営情報学部メディア情報学科准教授)
10月23日(日) 14:00~17:00	開催日程	10月29日(土) 9:00~16:10 10月30日(日) 9:00~16:10
オンライン(ZOOM)	開催場所	四国大学古川キャンパスU209
20名	定員	20名
「AI技術の活用講座」に先立ち、講座で使用するプログラミング言語「Python」を経験していただく講座です。	概略	画像分類をするAIプログラムを実際に体験し、そのプログラミング、応用に必要な基本的な知識や技術の習得を目指します。
○プログラミングとは？プログラミング言語とは？ ○プログラムが実行される仕組み ○プログラムの作成・実行方法 ○CUIの使い方 ○Pythonでの四則演算 ○繰り返し処理、分岐処理 ○関数の使い方、作り方 ○ライブラリの使い方、インストール方法	講座詳細	●第1回：プログラム実行環境について (90分) 機械学習ライブラリTensorFlowとプログラム言語Pythonについて紹介し、CUIでのファイル操作、テキストエディタの利用、プログラムの実行を体験する。 ●第2回：Pythonプログラミング (90分) TensorFlowを利用するために必要なPythonの知識について学ぶ。 ●第3回：TensorFlowを活用した画像分類プログラム (90分) TensorFlowのチュートリアルで画像分類でのTensorFlowのプログラミングを学ぶ。 ●第4回：画像分類プログラムの画像データについて (90分) 画像分類プログラムに用いられている画像ファイルの扱いについて学ぶ。 ●第5回：独自画像の部類プログラム (90分) 独自に用意した画像を分類するための方法を学ぶ。 ●第6回：画像処理プログラム (90分) OpenCVによるカメラ画像の取得と分類プログラムに必要な加工について学ぶ。 ●第7回：GUIプログラム (90分) カメラ画像の表示、結果の閲覧などを表示するアプリケーションの作成の基礎を学ぶ。 ●第8回：画像分類プログラムの可能性をまとめよう (90分) 様々な分類課題に対して本講座で学んだ知識技術を応用する方法をまとめる。

光アートビジネス論	講座名
大野宏之 (四国大学経営情報学部経営情報学科教授)	担当教員
11月1日(火)、8日(火)、15日(火)、22日(火)、29日(火) 18:30~20:30	開催日程
四国大学交流プラザ	開催場所
15名	定員
「デザインによる創造力開発」をさらに深化させ、デザイン思考をビジネスの現場で展開できることを目指します。	概略
●第1回 今という時代とデザイン(・VUCA ・STEAMって? ・なぜデザイン?) ●第2回 デザインの類型・アナリシス(・論理と思考の関係 ・論理、ロジックツリー) ●第3回 デザイン～シンセシス・プロトタイピング(・構造化、類推 ・プロトタイピングの意味) ●第4回 プロトタイピング(プロトタイピングとは) ●第5回 プロトタイピング演習・プレゼン(「アイデアの具現化に向けたプロトタイプ制作)	講座詳細